



後期開始1ヶ月 秋深まる季節

今年の秋は雨や曇りの日が続き、関東地方の9月の日照時間は例年に比べ非常に少なかったそうです。10月に入りやっと晴天に恵まれ気温も下がり、秋らしい爽やかな日が多くなりました。さて、後期の10月、11月は行事が多い季節でもあります。高萩高校でも例年の行事に加え、昨年から始まった「CHEER UP!! たかはぎプロジェクト～広げるまごころ・つながる笑顔～」関連の行事が活発に展開されています。9月から現在までに実施された行事を、校内と保護者・地域関係の二つに分けて報告します。

1 校内行事

■応急手当法講習会(2学年) 9月13日(火)

上記プロジェクトの一環の行事として、日本赤十字社茨城支部のボランティアを講師に迎え、2年生が応急手当の実践講習を受講しました。始めに三角巾の基本的な使用法を学びました。折り方によって大きさの違う包帯として使用することができ、けがをした場所によって包帯の巻き方や強さが異なること、傷の位置に気をつけながら関節を固定するなど配慮すべきことが多くありました。最後に、けがをした人を搬送する方法として、毛布を使用する方法と人の手だけで運ぶ方法を学びました。今回の講習を通して、生徒達は、効果的な応急手当によって傷病者の命を救う確率が上がることを知り、とても有効な講習会となりました。



■炊き出し体験(1学年) 10月14日(金)

1年生は上記プロジェクトの一環の行事として、栄養・健康学講座の一つ、炊き出し体験を実施しました。高萩高校は災害時に高萩市の指定避難所になっているため、本校に避難してくる方を温かく迎えることを想定した準備練習を兼ねたものです。災害の際に一人一人が自己の役割を責任持って担い、他の生徒や周辺住民とコミュニケーションを取りながら物事を進める力を養うことが大きな目的です。各HRで事前学習として非常食の試食を通し、災害時の食事や備えについて考えることから始めました。

炊き出し体験はクラスを調理班とかまど班に分け、水を使えない想定でグループ毎にすいとんを作りました。かまど班は簡易かまどを設置し、災害時を想定し、校内で調達できる枯れ葉や、落ちている枯れ木等から薪を作り火起こしを体験しました。茨城新聞社と高萩FMの取材を受け、当日来校した記者の方々にもすいとんを振る舞い、美味しいとの好評を得ました。

今回の行事の様子は10月18日の茨城新聞で大きく紹介されました。



■2学年修学旅行 10月12日(水)～10月15日(土)



2年生が3泊4日の旅程で沖縄への修学旅行を実施しました。今回の修学旅行の目的は、平和について学びまた異文化に触れることで、豊かな知性と感性を育むことです。修学旅行は高校生活の中で最大の行事です。生徒達は日常を離れ校外での集団生活をする中で、クラス内の親睦も一層深まり高校時代の大きな思い出の一つになったことと思います。現在沖縄で最大の政治問題となっている普天間基地を遠方から望んだり、ひめゆりの塔や旧日本軍の壕見学、伊是名島での民泊などを通し、単なる観光旅行では得られない貴重な体験をしました。以下は4日間の簡単な日程です。

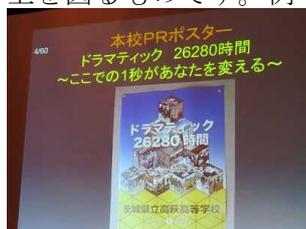
- 【1日目】高萩出発 = 羽田空港 = 沖縄着 = ひめゆりの塔・平和記念資料館見学等の平和学習
- 【2日目】伊是名フェリー = 伊是名島着 = 入村式後、各家庭での民泊体験学習
- 【3日目】伊是名フェリー = 運天港 = 美ら海水族館 = 体験学習 = 国際通り班別行動
- 【4日目】沖縄空港 = 羽田着 = 高萩へ



2 地域・保護者との連携

■PTA指導者研修会 10月6日(木)

今年度の県北地区 PTA 指導者研修会が、高萩市総合福祉センターで開催されました。各学校で役員等の指導的役割を果たしている保護者が集まり、地域活動の在り方について研究協議し、指導者としての資質の向上を図るものです。例年、2つの高校が PTA 活動を紹介し、その後の質疑応答を通し、今後の PTA 活動や青少年の健全育成に役立てるものです。今年度は高萩高校と日立商業高校が発表しました。



本校は、「家庭教育と PTA」という題目で PTA 会長の磯野章さんが発表しました。内容は「1.学校紹介、2.最近の取り組み(携帯電話と制服)、3.PTA 活動と PTA の特色、4.家庭教育と PTA (アンケート分析)」です。校内での携帯電話使用を禁止して、成果を上げている取り組みに注目が集まり、質問が出ました。県教育委員会社会教育主事による講評・助言においても高い評価を受けました。

研究協議の後には、講演・演奏会が開かれました。地元日立市出身の尺八奏者、木村龍氏と仲間による「三味線・尺八・琴による演奏会」を鑑賞しました。



■生徒とPTAの懇談会 PAT第2回評議員会 10月21日(金)

生徒と保護者の触れ合いを深める目的で懇談会を実施しました。今回で16回目となる本校で伝統となっている行事です。今回は文化祭に向けて、各HR代表生徒2名、生徒会役員と保護者が絵馬や葉の作成をしました。作成した絵馬には、文化祭来場者、家族や学校へのメッセージを込めるという内容です。今回は9名の保護者の方が参加され、和やかな雰囲気の中で、懇談会が行われ最後にグループ毎に絵馬に書いたメッセージを読みあげました。

同日日の夕方、第2回目のPTA評議員会が開催され、23名の保護者に参加いただきました。全体会では前期のPTA行事報告及び後期のPTA行事予定等が審議されました。その後学年委員会、各委員会と続き、長時間にわたり学校と保護者の有意義な情報交換が行われました。

